

武庫北小だより

学校通信 12月号 令和2年12月1日

(学校教育目標) 心豊かで自主性のある子
(12月の生活目標) 元気よくあいさつをしよう
三密をさけよう

豊かな心を育む

～すばらしい出来事と心配な出来事～

校長 桑野光枝

季節はあっという間に秋から冬へ進んでいます。子どもたちが元気に過ごした秋を思い出しながら、まとめの月にはいっています。今年度は、新型コロナウイルスの影響もあり、例年のとおりにはいかないものの、武庫北小学校では、「芸術の秋」をしっかりと迎え、大盛況に図工展を終えました。

鑑賞にお越しいただきました保護者、地域、学校関係者の皆様には、鑑賞にそれぞれの時間指定を設け、マスク着用や消毒、ソーシャルディスタンス等、お願いばかりにもかかわりませず、ご理解、ご協力をいただきましたことお礼申し上げます。ありがとうございました。

5日間にわたり開催しました図工展。たくさんの感想をいただきました。一部ご紹介いたします。

○どの学年のどの子の作品も、それぞれの形や色に、ひとり一人の「おもい」が込められている作品ばかりで感心しました。
○「たのしい、うれしい、わくわく」が詰まった空間でした。作品世界(説明)が、すてきなあとと思いました。
○制作中に子どもが楽しんで作品をつくっていることを話してくれました。アイデアが浮かぶような図工の授業をありがとうございました。
○コロナ禍で学校も大変な中、開催日数や感染防止対策など、いろいろな工夫をして、一昨年前と変わらない、それ以上の素晴らしい図工展の開催に嬉しい驚き(感動)をいただきました。

芸術に関心をもつことをはじめ、作品を制作する過程において、その子だけの「かたち」や「いろ」が生み出されていきます。この自然で純粋な「おもい」の表出により、豊かな心が育まれます。だから、見る者を和やかな気持ちにしてくれたり、ほほえましい気分にしてくれたりもします。また、元気づけてくれ、作品にこめられた「おもい」や工夫は、感動さえ与えてくれます。武庫北小学校の図工展にはそんな子どもたちの「おもい」がこめられており、どの子の作品もキラキラしていました。

その一方で、心を育むのには、ほど遠い出来事もあります。

現在、ライン等のSNSやゲーム内でのやりとりをもとに、学校生活の友達関係が悪くなったり、もめごとになっていたりする出来事が起きています。ちなみに、本校の1年生から6年生への調査で「フォートナイト」や「荒野行動」をしたことがある児童は、全学年のすべてのクラスにおいて10人から20人おり、この人数は学校全体の45%になることがわかりました。

この人数は、今後、ゲームやネット業界、モバイル端末の発展に伴い、増えることが懸念されます。

実は、これにより生じた問題は、学校の先生や関係機関ではどうにも解決できません。なぜなら、ご家庭ごとに、ゲーム内での課金額やゲーム時間、ボイスチャットの決まりなど、ルールを様々につくっておられ、また、キャラクターやアイテム、ゲーム内のシステム、課金の割合(ギフト)などの要素が複雑に絡み合い、内容も多岐にわたるため、当事者同士の納得のいく解決が不可能だからです。

本来、豊かな心にも内包される、もめごとで学んでいく「折り合いをつける」という、子どもの成長過程で身につけなければならない能力があります。現状においては、ライン等のSNSやゲームはその育成を阻むもとになっているといっても過言ではありません。もはや子どもたちを守り、育てるための学校ルールが、通用しない世界での出来事に、学校の先生の介入が意味をなさない状況にあります。ドッチボールのもめごとを解決するのは訳が違い、学校の先生が対応しても、わだかまりを残し解決しきれない事案に、学校はもとより、この状況を知る保護者も心を痛めるばかりです。

どうかどうか、子どもたちの豊かな心を育み子どもの心と体の健全な成長を願う大人として、今一度、重く受け止めていただきますようお願いいたします。また、各ご家庭において、ゲーム、携帯電話、ラインなどについて、年齢制限を破ってまでさせる、所持させる、利用させることについて、利用料金を支払っておられる保護者の責任のもと、おこりうるトラブルへの対応にも責任を持っていただきたいと切に願います。

コロナ禍だからこそ、未来を担う子どもたちには、心の豊かさを大事に、いたわり合い、支え合い、心の通い合う関係をつくることのできる素材や道具を持たせ、実りある経験をたくさんさせてやりたいと思うのです。

冬休みも間近です。2学期のよい締めくくりとなりますよう、子どもたちへの声かけや支援、コロナ禍へのご対応、引き続きのご理解とご協力をお願いします。(以上)

12月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
	放課後学習		校内授業 (くすのき5校時) 通常通り下校	放課後学習	お休み	お休み
7	8	9	10	11	12	13
みなと 読書週間	放課後学習	あまっ子ステップアップ 調査(1~6年)	委員会活動	代表委員会 放課後学習	お休み	お休み
14	15	16	17	18	19	20
	放課後学習				お休み	お休み
21	22	23	24	25	26	27
	給食終了	4校時終了後下校	4校時終了後下校	12:00下校 終業式 大掃除	お休み	お休み
28	29	30	31			
冬季休業日						

1月の行事予定

8日(金) 始業式

13日(水) 給食開始

15日(金) 1. 17避難訓練

18日(月)~22日(金) 校内書き初め(児童鑑賞のみ)

1 今年度のクラブ活動について

コロナ禍においても、何とかクラブ活動ができないか検討して参りましたが、今なお新型コロナウイルス感染症は拡大の傾向にあるため、今年度のクラブ活動は予防の観点から中止いたします。

2 地区バスケットボール大会(6年)について

今年度の地区バスケットボール大会は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から中止となりました。

3 あゆみについて

今年度より、学校における学習目標や内容などを示した新学習指導要領が完全実施となりました。そのため、評価の観点新しく示され、あゆみも新様式になっています。新様式では「できる」の評価範囲が広がっていることに加え、学年が進級し評価基準が高くなっています。そのため、これまで「よくできる」に○がついていたものも「できる」に○がついていることもあります。「よくできる」の数だけでなく、お子様のがんばったところをご家庭でも褒めていただけたらと思います。

なお、2学期あゆみの各教科観点別の評価は、1学期のテスト結果や学習成果も加味されています。

どの児童にとっても、意欲を育て、あすのがんばりにつながる「あゆみ」になるよう、上記ご理解の上、お子様へのあたたかく意欲のわくお声かけをお願いします。